

令和3年度 第4回国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の施設整備検討小委員会 議事概要	
開催日時	令和4年2月10日(木) 14:00~16:00
場 所	長野市役所第二庁舎 282 会議室
出席者	[委 員] 小山委員長 (WEB)、堀江副委員長、岡本委員、桐澤委員、倉田委員、 古後委員 (WEB)、下崎委員 (WEB)、正村委員、徳永委員、丸山委員 (WEB) [事務局 (公共施設マネジメント推進課)] 中村公有財産活用局長、柳澤課長、長谷川課長補佐、山岸課長補佐 白澤主査 [スポーツ課] 駒村主幹、高池課長補佐
議 事	(1) 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の施設整備に向けた 提言(案)について

【次 第】

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 議 事

【審議事項】

- (1) 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の施設整備に向けた提言(案)について
- 4 閉 会

【議事における主な意見】

- (1) 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の施設整備に向けた提言(案)について

- 5ページの各施設の提言に入る前に、各施設に共通する基本的なスタンスや考え方を入れたほうがいいのではないかと。
- 最後に個別意見を載せているが、ここを反映したような形で全体像的な提言があっても良いかと思う。
- 5Pの体育館について、国スポの施設整備のための提言であるにもかかわらず、提言の中で、その他の体育館についても触れていることに違和感があり、9Pのプールも同様である。国スポ施設以外の施設について触れるのであれば、公共施設適正化検討委員会として全体像を述べる中に入れて良いのではないかと。
- 国スポはあくまでも一つの通過点に過ぎず、大事なのは開催後であり、この部分を書き加えた方が良いと思う。施設整備をすることで長野市として健康増進やスポーツ人口の拡大を目指すというような、希望が持てる項目を最初に持ってきた方が良い。施設をただ造ればいいという考え方にとらわれがちなので、全体像の中に、市としてこの施設をどう有効活用し、こういう取組をしていくというような目標を加えた方がいいのではないかと。

- 個別の施設ごとの提言のいずれにも「施設整備の必要がある場合は～」という表記があるが、これによって提言自体がぼやけてしまう。こういった項目は前段で基本的な考え方として示した方が良いのではないか。
- 市民の方が一般的に使う小規模な体育館やグラウンドと国スポが開催される大規模施設を同じ視点で検討をするのはどうかという気もする。オリンピック施設はスポーツ振興にも非常に寄与してきているが、その中でオリンピック開催地として長野市の名が世界に広まる、或いは施設があることで他都市との違い、長野市のブランド力のようなものにも繋がっているところがあると思う。今回、国スポで施設整備を行っていく中で、小規模な施設と大規模な施設それぞれ役割があるが、それらを一つにして論じるのもどうかと感じる。別の視点で考え、必要なものは整備していくことが大事なのであり、前段でそういったことも言っても良いのではないか。
- 整備の必要性は認めつつも、大きな制約として「個別施設計画に基づき」という文言が全施設の個別の提言に書かれているため、ここを全体的な部分へ持っていきが良いのではないか。
- 1OPの個別意見には総論に対する意見も多いが、これらをその他として提言書の最後に持って行ってしまおうのかと思う。
- 市のスポーツへの取組について、もう少し強調した方が良い。また、取組についての記載が過去のことのみのため、将来に向けた取組について追加しても良いのではないか。
- 来年度から市のスポーツ推進計画が新しくなるが、市のスポーツに対するこれからの取組や考え方と整合を図り、施設よりもスポーツ全体に対する市の考えを少し触れた方が良いのではないか。
- 施設の規模の大小はあるが、スポーツはただするだけではなく見たり支えたりする。する・見る・支えるというのがスポーツの一つの大きな方向性だと思うので、施設整備によりそういう影響が出るということを付け加えていただければと思う。
- 全体のことも提言として入れるのであれば、「国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の施設整備に向けた提言及び長野市のスポーツ施設全体の今後の捉え方」のようなタイトルでも良いのではないか。
- 追加資料を見ると、グラウンドに関してだけ大規模施設である長野スタジアムに水色部分の施設のリバーフロントが重なってリンクしている。他の施設についてはリンクする部分がなく、一切関係していない。ここが違和感の原因なのではないか。
- 個別の施設ごとの提言の対象を国スポ開催施設に絞るのかだが、個人的には絞って良いと思っている。その他の体育館についてはウの個別意見に入れることもできるのではないか。
- スポーツの魅力等まで入れようとするテーマが非常に大きくなってしまい、まとまらなくなってしまうので、国スポを契機に改修するという提言が目的であるなら、ターゲットを絞って分かりやすくした方が良いと思う。
- 適正化検討委員会では、市の考え方に対してこうしてほしい、気を付けてほしいといった形でまとめていくと思うので、個別の建替えについてまで明言する必要はないと思う。
- 総合体育館の建替えの必要性は分かるが、この小委員会で建替えや具体的なことまで言えないと考えている。個別意見に載せる程度が良いのではないかと思う。
- アクアウィングの一体的な整備の際は、周辺の駐車場整備についても、ぜひ配慮していた

だきたい。特に駐車場の出入口を分散することで、混雑が解消されると思われる。今年11月に日本パラリンピックの水泳大会を招致しているが、整備によって世界大会も招致できるようになれば良いと思っている。

- アクアウィングについては、一体的な整備として総合体育館の中で触れて良いのではないか。総合体育館の建替えに伴いアクアウィングも有効に活用できるようになり、経済効果もあるという表現が良いと思う。
- 記載の順番が体育館、グラウンド、プールになっているが先ほど意見があったように体育館とプールに互換性を持たせて活用していきたいのであれば、同じ敷地内の施設なので、続けて記載した方が分かりやすいのではないか。場所も内容も飛び飛びだと分かりづらいと思うので、一体的な整備についての文言を入れるのであれば、グラウンドとプールの順番を変えた方が分かりやすいと思う。
- 提言書の中で、国民スポーツ大会等と表記されているが、“等”と書くと他にも大会が複数あるようみられてしまうので、オリ・パラのような表現の仕方がないと良い。国スポも障害者スポーツ大会も同等の価値があるものなので、例えば“国スポ・全障スポ”のような表現で、全国障害者スポーツ大会があることをアピールできれば良いと思う。
- 公共施設適正化検討委員会で公共施設等総合管理計画の改訂について審議したが、総合管理計画ではバリアフリーではなくユニバーサルデザインを推進している。ユニバーサルデザイン自体はまだ浸透していないので注釈が必要になるかも知れないが、総合管理計画との整合性も考えると、ユニバーサルデザインについて記載した方が良いのではないか。
- 1Pの2行目に「整備されてきました。」とあるが、表現としては適正化検討委員会も小委員会も市の委員会なので、「整備してきました。」とした方が良いのではないかとと思う。

【閉 会】